

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表: 令和5年2月24日

事業所名: 放課後等デイサービスラソン

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・お子さまの年齢や人数に応じてクラス編成や個別対応を行っています。 ・活動内容などによっては環境設定を変えるなど工夫しています。	・地域資源(公園等)を利用した活動も提供できるよう努めます。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			・職員の配置は、配置基準を満たしています。 ・専門職(言語聴覚士・公認心理師)を配置し、専門的な助言を得て支援に活かしています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			・建物の構造上、階段の段差が少し高いので、手摺を設置しています。 ・お子さまの年齢や状態像に応じて、移動支援には十分注意し、事故や怪我の防止に努めています。	・今後もお子さまの実態に応じた対応を職員間で検討し、改善や工夫に努めます。
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			・事業所の目標(共通の目的)を設定し、毎日のミーティングや毎月のチーム会議(長期休暇期間除く)を実施し、全職員が発言しやすいチームづくりに努め、検討や振り返りを行っています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・保護者が意見を出しやすいように玄関入口に意見箱を設置しています。また年1回、ガイドラインアンケートを実施し、必要に応じて対応しています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・毎年ホームページに掲載し、公表しています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○				・保護者からの指摘を受けた際は、検討会議を実施し早急に改善を図っています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・毎月の職員会議、外部研修の機会や事業所内研修等へ参加、希望により自宅で自由に学べるスペシャルラーニングの導入等、コロナ禍においても職員の学ぶ機会の確保に努めています。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
適切な 支援の 提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				・チーム職員でアセスメントを行い、お子さまの変化や成長を支援計画に反映しています。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			・アセスメントツールを活用し、子ども達の状況や希望を把握しています。	・保護者の協力も頂きながら、より実態に合わせた支援計画の作成と実践に努めています。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・チーム職員で活動内容について検討し、季節や個々のお子さまに合わせた活動プログラムを作成しています。	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・毎月の指導案作成会議で、活動内容が固定化しないように調整しています。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・長期休暇などは、午前と午後でプログラムを設定しています。また平日においても、子ども達の得意なことや課題を設定し支援しています。	・今後も活動時間やお子さまの状態に合わせた課題を設定し、支援を行っていきたいと思います。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・子どもたち同士が協力しながら取り組める活動や個々の課題に応じた個別活動を取り入れ支援計画を作成しています。	
	15 支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・当日のミーティングで一日の流れや目的、役割分担などをチーム職員で確認しています。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			・活動後や翌日に支援を振り返る時間を設けています。緊急性のあるものについては当日中に対応しています。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・日々の支援や子ども達の変化について記録を残し、支援の検証や改善につなげています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・定期的にモニタリングを行っています。子ども達の状態像に変化があった際は、適宜モニタリングを行い、個別支援計画の見直しを行っています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			・ADLや創作、運動面、地域や友だちとの関わりを通して社会性が身につけられるよう支援を行っています。	・個別支援計画に、ガイドラインの項目を設けることで、日々の支援の意識に繋がっています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			・児童発達支援管理責任者やケース担当者が参加しています。	・基本的には担当者が出席していますが、やむを得ず参加できない場合は、相談支援員と情報共有を行い、利用児の子ども様子や会議後の情報共有ができるように工夫しています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			・学校や保護者と、日頃から情報共有を行い、子ども達が安心して利用できるように連携を図っています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			・現在、医療的ケアが必要なお子さまの利用はしません。	・医療的ケアが必要なお子さまの利用希望がある場合は、家族や医療機関とスムーズな連携ができるように努めます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			・夢すこやかファイルやサービス等利用計画を確認し、必要に応じて連携を図っています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			・学校を卒業する方や転校、放課後等デイサービス事業所を移行する方については、保護者の意向を確認し、夢すこやかファイル（引き継ぎシート）を作成しています。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			・他事業所で行われている公開療育への職員参加や児童発達支援事業研修会等の参加機会を活かして、児童発達支援センターの取り組みを学んだり助言を受けています。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			・他児童クラブとの交流はありません。 ・特別支援学級へ在籍しているお子さまは日頃より交流学級のお子さまと過ごす機会があります。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			・理事長が子ども部会の委員であり、協議会に参加しています。また、同法人より児童発達支援センター会議に参加しています。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・利用時は対面で引継ぎを行い、連絡アプリ、電話等を活用し情報共有を行っています。また、個別相談の機会を設け、ご家族の希望に沿って面談を行っています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			・毎年、ペアレントプログラムを実施しています。	
保護者への 対応	30	運営規程、支援の内容、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか	○			・契約の際、運営規定や支援の内容、利用料等について説明を行っています。保護者からの質問や確認などについては随時対応しています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			・定期的に個別相談の機会を設け、保護者の悩みや相談に関して助言やアドバイス等を行っています。個別相談期間以外でも適宜対応しています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			・同法人内の他事業所と合同で年2回の保護者会を実施しています。 ・今年度は、オンラインでの参加もできるよう環境を整えました。	・新型コロナウイルスの影響により、懇談会は実施できませんでしたが、感染状況を見ながら開催できるように検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			・苦情内容および対応等については即時返答を行い、専用の用紙に記録として残し第三者委員会で報告しています。また、事業所の入口玄関に意見箱を設置し相談や意見を集められるようにしています。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
説明責任等	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・定期的にホームページへ活動の様子等を掲載しています。また、毎月のおたよりを作成し、専用アプリで保護者へ配信しています。	
	35 個人情報に十分注意しているか	○			・契約時に写真名前掲載同意書に記入していただき、同意を得た方のみ掲載しています。また、関係機関との情報交換については事前に家族の了承を得てから行っています。	
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			・個々に応じた方法(視覚支援等)で意思の疎通や情報伝達を行っています。保護者とのやり取りについて、電話やアプリを活用し、必要に応じて面談などを実施しています。	
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			・法人で開催しているイベント(秋まつりやワークショップ等)を通して、地域の方々と交流する場を設けています。	
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			・各種マニュアルの策定、職員会議での研修や防災訓練等を実施し職員へ周知しています。また、保護者へは避難訓練などの予定をおたよりで知らせています。 ・感染症については、感染状況等をアプリを活用し、保護者へ連絡しています。	
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・年4回、活動のプログラム内で火災・地震・不審者対応訓練を実施しています。	
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・毎年、虐待防止についての研修へ参加しています。また人権侵害チェックリストを活用し、支援の振り返り課題や目標を設定し事業所で取り組んでいます。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			・基本的に身体拘束を行うことはありません。お子さまの気分が高揚した際に怪我や事故につながる恐れがある場合は、支援者や保護者の協議のもと、刺激の少ない場所へ誘導し、安全の確保に努めています。	
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			・契約時などにアレルギー確認を行っています。またアレルギーと診断を受けた際は、医師の診断書に従い対応しています。	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			・報告書を作成後、職員間で情報共有しています。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)